

産業廃棄物処理計画書

令和 4 年 6 月 28 日

静岡県知事

川勝 平太 殿

提出者

住 所 静岡県裾野市富沢394-1

氏 名 渡辺建設株式会社

代表取締役 渡辺 正高

電話番号 055-992-0030

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

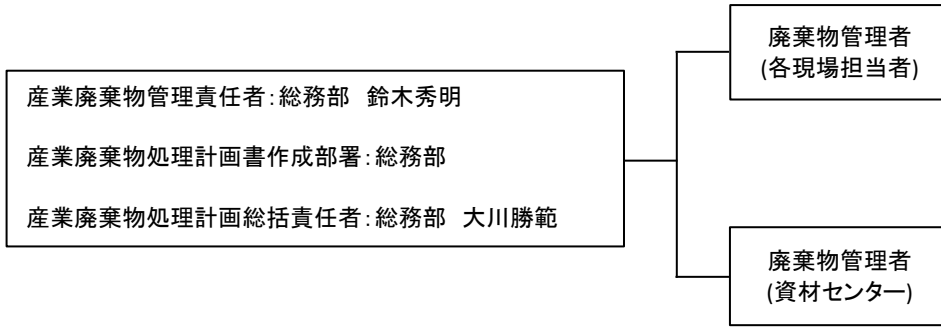
事業場の名称	渡辺建設株式会社
事業場の所在地	静岡県裾野市富沢394番地の1
計画期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

① 事業の種類	総合建設業
② 事業の規模	完工高 3,523,503,000円
③ 従業員数	71名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	<div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; display: inline-block;">建設系混合廃棄物 がれき類(As殻、Co殻) 金属くず 紙くず 木くず 石膏ボード 廃プラスチック類 建設汚泥 ガラス、陶磁器くず 石綿含有、水銀使用製品 特定有害廃棄物、燃え殻</div> <pre>graph LR; A[建設系混合廃棄物 がれき類(As殻、Co殻) 金属くず 紙くず 木くず 石膏ボード 廃プラスチック類 建設汚泥 ガラス、陶磁器くず 石綿含有、水銀使用製品 特定有害廃棄物、燃え殻] --&gt; B[収集運搬委託]; A --&gt; C[会社運搬]; B --&gt; D[中間処理 最終処分]; C --&gt; D;</pre>

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別表-1参照	
	排出量	t	t
	(これまでの実施した取組) 昨年同様に、各現場毎で分別収集やごみ削減を取組んできたが、規模の大きい案件及び住宅等が多かった事もあり、全体的に昨年より上昇傾向となってしまった。また、解体案件で発生したと思われる石綿含有廃棄物の排出及び水銀使用製品、燃え殻の発生もあった。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別表-2参照	
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 排出する各産業廃棄物の排出量を、それぞれ前年比1%削減とする。がれき類、コンクリートがら、アスファルトがら等の再利用可能な資材については、建設資材等として再利用する計画を行う。併せて、優良認定処理業者への処理委託を薦めて行く。		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 金属、木くず、紙くず、石膏ボード、混合廃棄物 現場及び資材センターにて種類別のコンテナボックスを設置し、分別収集を行っている。
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 上記の分別は今後も継続して行っていく。

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別表-1参照	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組） 自らの再生利用はありません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別表-2参照	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	（今後実施する予定の取組） 今後も自ら再生利用を行う予定はありません。		

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別表-1参照	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
（これまでに実施した取組） 自らの中間処理はありません。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別表-2参照	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	— t	— t
（今後実施する予定の取組） 今後も自ら中間処理を行う予定はありません。			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別表-1参照	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) 自らの埋め立て及び海洋投入処分はありません。		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別表-2参照	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	— t	— t
	(今後実施する予定の取組) 今後も自ら埋立処分及び海洋投入処分を行う予定はありません。		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（令和3年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別表-1参照	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
(これまでに実施した取組) 処理委託については、優良認定処理業者も含めて処理を委託している。 再生可能な資材については、再生利用業者への運搬し、再生処理の依頼を行っている。			

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別表-2参照	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	<p>(今後実施する予定の取組)</p> <p>これまで通り、優良認定処分業者への処理委託を各現場及び資材センターに推進していく。</p> <p>また、再生利用が可能なものについては、再生利用事業者への処理委託を依頼していく。</p>		
※事務処理欄			



		排出の抑制	自ら行う再生利用	自ら行う中間処理		自ら行う埋立処分 又は海洋投入処分		処理の委託			
種類	単位	産業廃棄物 発生量	自ら再生利用を 行う量	自ら熱回収 する量	自ら中間処理で 減量する量	自ら埋立又は 海洋投入する量	処理委託量	優良認定処理 業者への委託量	再生利用業者 への委託量	認定熱回収業者 への委託量	認定熱回収業者 以外の回収業者 への委託量
混合廃棄物	t	303.97	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.73	303.97	0.00	0.00
がれき類	t	664.75	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	664.75	0.00	0.00
アスファルトがら	t	432.88	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.00	432.88	0.00	0.00
コンクリートがら	t	4,306.66	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	31.20	4,306.66	0.00	0.00
金属くず	t	18.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.40	18.00	0.00	0.00
紙くず	t	8.46	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	2.98	8.04	0.00	0.00
石膏ボード	t	64.60	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.35	64.60	0.00	0.00
廃プラスチック類	t	99.90	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.29	99.90	0.00	0.00
木くず	t	1,174.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	41.30	1,174.02	0.00	0.00
建設汚泥	t	500.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	500.00	500.00	0.00	0.00
ガラス・陶磁器くず	t	76.78	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.30	76.78	0.00	0.00
繊維くず	t	15.70	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.30	15.70	0.00	0.00
石綿含有	t	5.30	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	5.30	0.00	0.00	0.00
水銀使用製品	t	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
特定有害廃棄物 (廃石綿等(飛散性))	t	3.50	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	3.50	0.00	0.00	0.00
燃え殻	t	78.40	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	78.40	0.00	0.00	0.00